

編集後記

本号の総説は、歯科保存学第2講座の笠原悦男助教授に執筆して頂きました。20頁近い力作です。内容も臨床に従事している若手の会員に喜んで貰えそうなもので、感謝しております。助教授の先生にお一人で総説を執筆して頂いたのは、第4巻2号の藤村節夫助教授（口腔細菌学講座）に次いで今回が2度目ですが、教育・研究・臨床に油の乗切った助教授の先生方には、今後ともどしどし総説を執筆して頂きたいと思っております。

本号の巻末には1990年の業績目録が掲載されています。例年のごとく著書、論文および学会報告の数を調べましたところ、著書18篇、論文106篇、学会報告202題でした。この数は、昨年の著書10篇、論文102篇、学会報告225題とほぼ同数と言えそうです。また、論文は一昨年の104篇でしたから、論文数は3～4年前からはほぼ一定になっていることが分ります。他の歯科大学の発表論文数と比較してみたいところですが、他校の学内学会誌や Bulletin には本誌のような業績目録が掲載されておりませんので簡単には出来そうもありません。

前号まで本誌の英文 Summary の添削をお願いしていたエドワーズ助教授は、本年3月で退職されました。幸いにも、カールソン講師が戻って来られたので、早速本号から英文 Summary の添削をお願いすることにしました。英文 Summary に関して不明の点がありましたらカールソン講師にご連絡下さい。

本誌の編集業務の一つに広告の募集があります。昨年の16巻は11頁の広告用のスペースが丁度埋って具合良かったのですが、本年は少々広告の数が足りなくなりました。会員の皆様の中で歯科関連の広告を出してくれそうな企業を御存知でしたらご紹介下さい。

(野村 浩道)

松 本 歯 学 第17巻 第1号 (非売品)

1991年4月25日 印刷 1991年4月30日 発行

編集兼発行者 小 林 茂 夫

発 行 所 松本歯科大学学会

399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 0263-52-3100

印 刷 所 電算印刷株式会社

390 松本市筑摩3270 電話 0263-25-4329